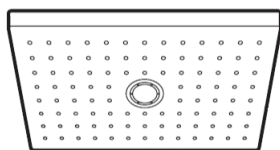


# サザナ HTシリーズ T/S/Nタイプ スッキリ棚水栓 (寒冷地用) 天井に オーバーヘッドシャワーがあるタイプ

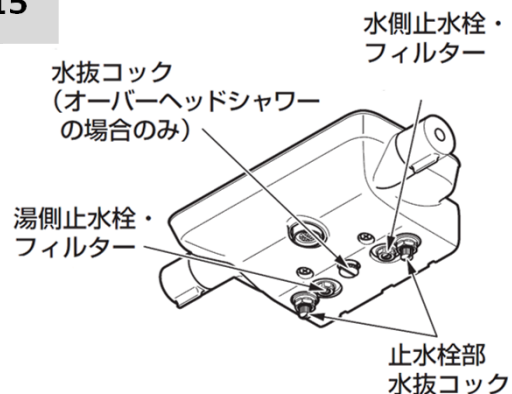
オーバーヘッドシャワー



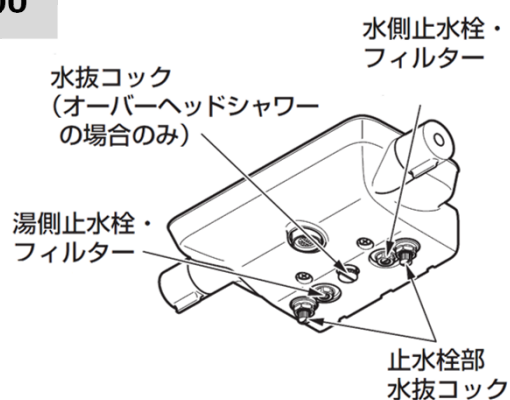
スッキリ棚水栓

寒冷地用水栓は、底面に水抜コックがあります

棚W215



棚W300



凍結予防方法

P 2、3

通水再開方法

P 4

水抜きを行っても 通水再開後、水が出ない場合の対応方法

P4

通水再開後に流量が変わった場合の対応方法

P5

万一 凍結した場合の対応方法

P 6

凍結後、温度がずれている場合の調整方法

P6、7

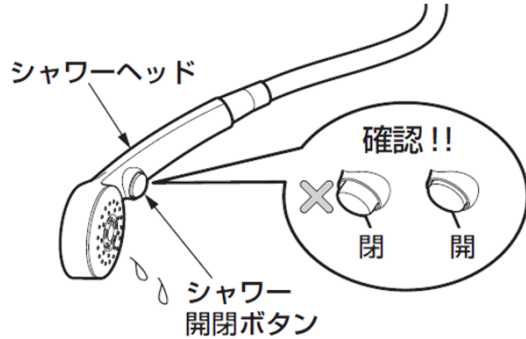
# 凍結予防方法

## 1. 水栓の水抜きをする前に

配管内の水を抜いてください。

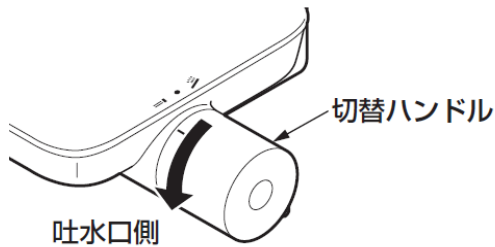
配管内の水を抜いていない場合、水栓内の水が十分に抜けず、凍結のおそれがあります。

## 2. 水栓の水抜き方法

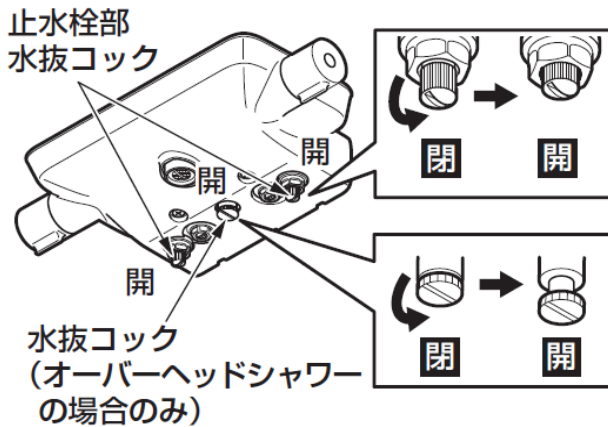


① シャワーがクリックタイプ（シャワーヘッドにボタンあり）

② シャワーヘッドを床近くに置く。



③ 切替ハンドルを吐水口側いっぱい回す。

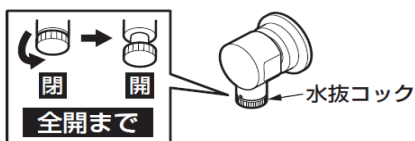


④ 水抜コックをすべて開ける。  
(空気を取り入れ、水を抜けやすくします。)

● 水抜コック：2カ所

※オーバーヘッドシャワーの場合：3カ所

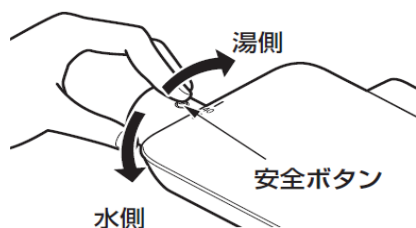
### オーバーヘッドシャワー(オプション品)タイプ



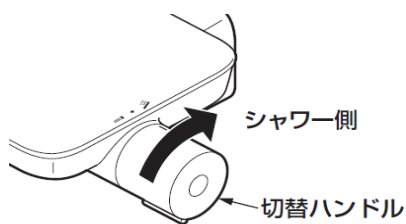
### オーバーヘッドシャワー(オプション品)タイプ

● 水抜きコック：1カ所

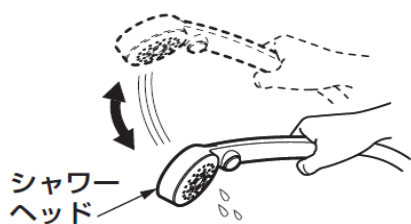
オーバーヘッドシャワー(オプション品)タイプの  
水抜きコックは全開まで回してください。



- 5** 安全ボタンを押したまま、温度調節ハンドルを湯側⇄水側と複数回切り替え、スパウトから水を抜く。  
(確実に水を抜くため。)

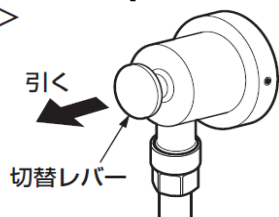


- 6** 吐水口から水が出なくなったら、切替ハンドルをシャワー側いっぱい回してホース内の水を抜く。



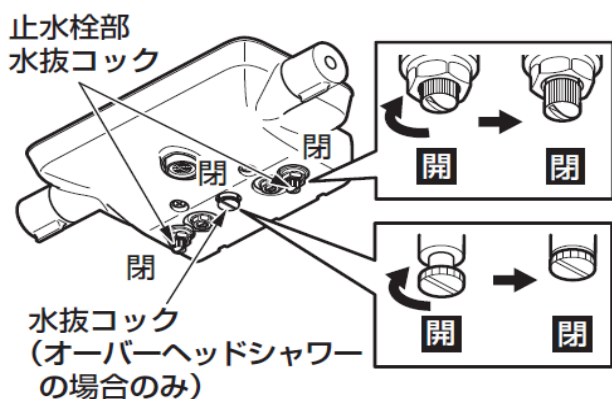
- 7** シャワーヘッドは下向きにし、よく振って中の水を抜いてから床に置く。

#### オーバーヘッドシャワー(オプション品)タイ ＜切替弁＞



- 8** オーバーヘッドシャワー(オプション品)の場合は、水抜き完了まで切替レバーを手前に引き続ける。

- 9** 確実に水が抜けたことを確認する。  
(水抜きが不十分な場合、凍結破損のおそれがあります。)

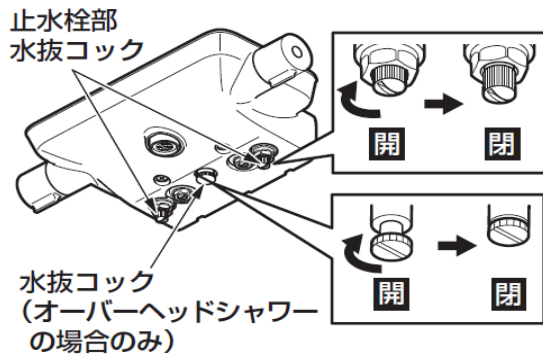


- 10** 水抜コック・切替ハンドルを閉める。  
⇒水抜き完了です。  
●水抜コック：2カ所

#### オーバーヘッドシャワー(オプション品)タイプ ＜水抜栓＞



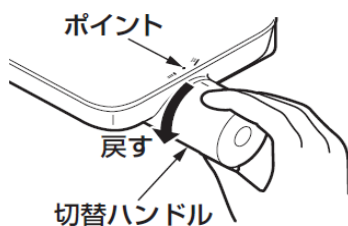
#### オーバーヘッドシャワー(オプション品)タイプ ●水抜きコック：1カ所



- 1 すべての水抜コックが閉まっていることを確認する。  
●水抜コック：2カ所

## オーバーヘッドシャワー(オプション品)タイプ

<水抜栓>

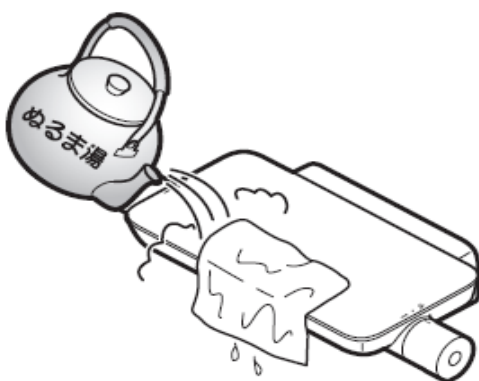


## オーバーヘッドシャワー(オプション品)タイプ

- 水抜きコック：1カ所

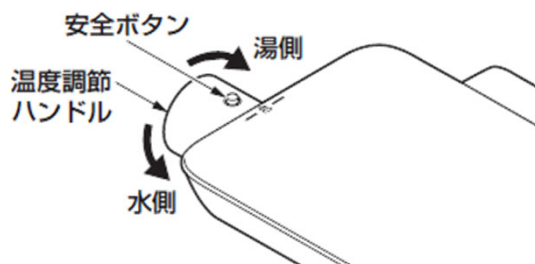
- 2 切替ハンドルがポイントの位置まで戻っていることを確認し、通水を再開する。

## 水抜きを行っても通水再開後、水が出ない場合の対応方法

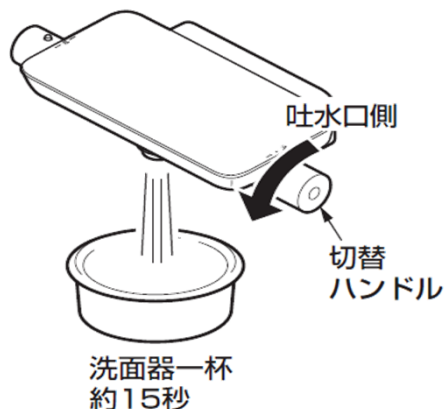


水抜きを行っても吐水口の網目やフィルターに付着した水滴が凍り、通水後も少しの間、水が出ない場合があります。  
そのときはタオルなどの布を巻き付け、しみこませるようにゆっくりとぬるま湯をかけてください。

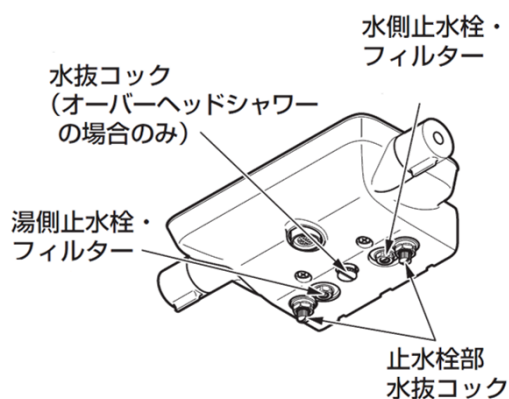
準備するもの：洗面器、マイナスドライバー



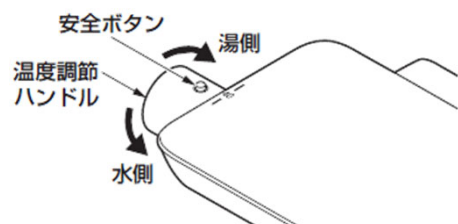
- 1 温度調節ハンドルを下(水側)いっぱいに戻し、切替ハンドルを吐水口側いっぱいに戻す。  
(吐水口から水が出ます。)



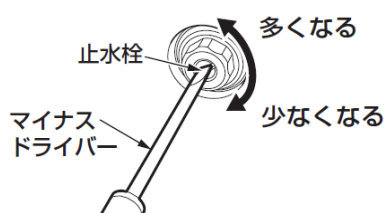
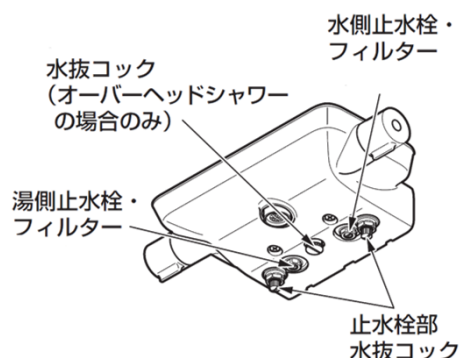
- 2 流量が15L/分程度(洗面器一杯にするのに約15秒弱)になるように水側止水栓で調節する。  
時計回りに回すと流量が少なくなり、反時計回りに回すと多くなります。



**湯側の流量調節をするときはやけどに十分に注意してください。**



- 3 安全ボタンを押しながら温度調節ハンドルを上(湯側)いっぱいに戻し、②と同じように湯側止水栓で流量を調節する。



## 万一 凍結した場合の対応方法



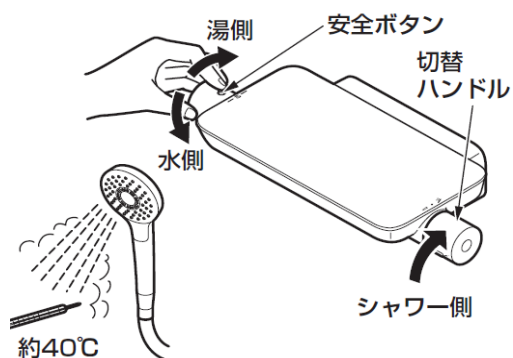
**凍結すると、設定温度がずれて、やけどのおそれがあります。**



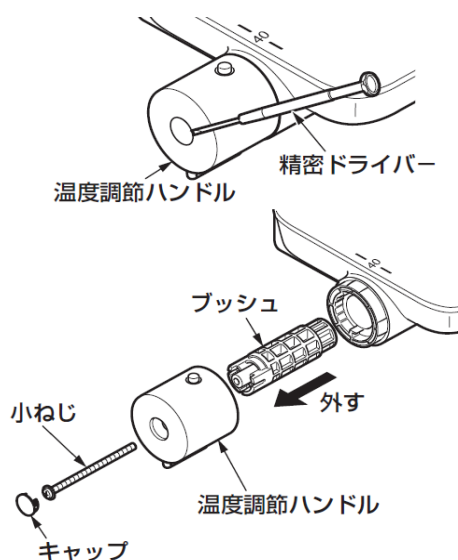
万一、凍結した場合は、  
通水再開後のシャワー吐水時に温度調節ハンドルの目盛り  
"40"と吐水温度がっているか確認してください。

## 温度がずれている場合の調整方法

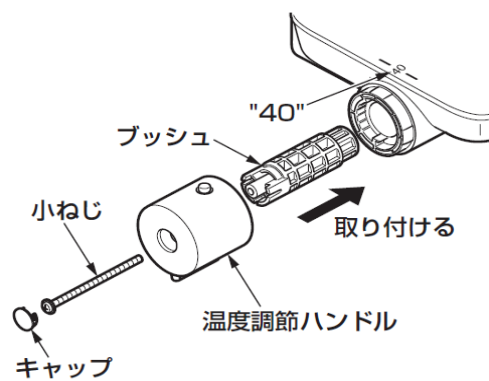
準備するもの：精密ドライバー、温度計



- 1 切替ハンドルをシャワー側いっぱいに戻す。  
シャワーから水が出ます。
- 2 温度調節ハンドルを目盛りに関係なく  
適温（約40℃）の湯が出る位置まで回す。  
温度調節ハンドルは目盛り"40"を超えた付近で  
ロックされますので、これより高温の湯を出したいときは、  
安全ボタンを押しながら回してください。



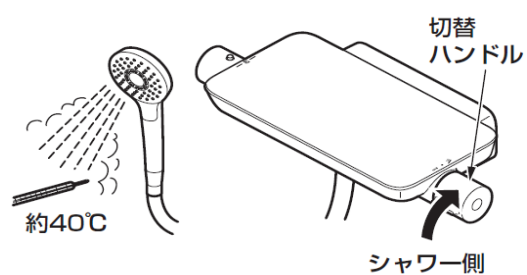
- 3 温度調節ハンドルを外す。  
温度調節ハンドルが回らないように注意して  
キャップ・小ねじを外してハンドル・ブッシュを  
抜き取ってください。  
  
ハンドルの取り扱いには十分に注意してください。  
落下させるとけがをしたり、ハンドルが変形する  
おそれがあります。



4

**温度調節ハンドルを取り付ける。**

目盛り"40"の文字とポイントをあわせて温度調節ハンドル・ブッシュをはめ込み、小ねじで固定してキャップを取り付けてください。



5

**固定後に適温(約40℃)の湯が出ているか確認する。**